

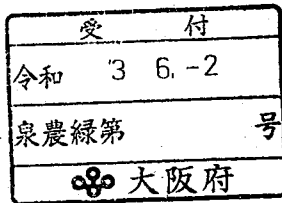
様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

年 月 日

大阪府知事 殿



提出者

住 所 大阪府泉佐野市松原3丁目4番38号

氏 名 (株)日本ネットワークサポート 佐野工場

工場長 中後 浩一郎

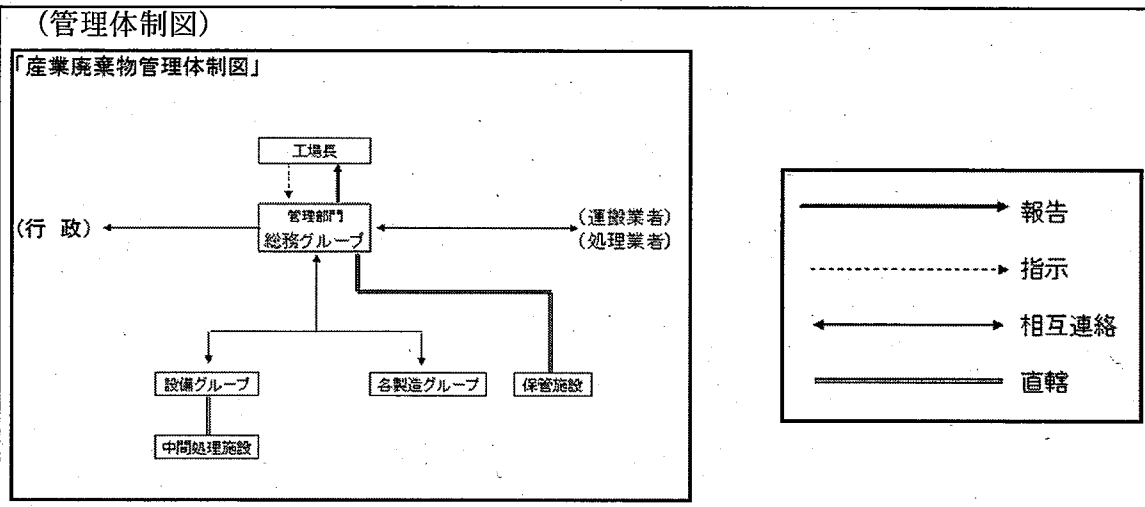
電話番号 072-464-5881

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	(株)日本ネットワークサポート 佐野工場
事業場の所在地	大阪府泉佐野市松原3丁目4番38号
計画期間	2021年4月1日～2022年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	21：窯業・土石製品製造業
②事業の規模	製造製品出荷額：126,514万円（2020年度 実績）
③従業員数	76名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙①、別紙②のとおり

（日本工業規格 A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（2020年度）実績】別紙③のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・産業廃棄物の大半を占める汚泥の発生箇所、発生状況について現状分析を行い、減量化の可能性を検討し、産業廃棄物の減量化に努めている。		
②計画	【目標】別紙④のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・発生抑制を考慮した製造方法の検討。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・無機性汚泥(A1)・ガラスくず(A2・A3)・汚泥(A4)・陶磁器くず(A5) ・廃プラスチック(C)をそれぞれ分別している。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・特になし。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（2020年度）実績】別紙③のとおり	
	産業廃棄物の種類	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t
	（これまでに実施した取組） ・産業廃棄物を自ら再生利用していない。	
②計画	【目標】別紙④のとおり	
	産業廃棄物の種類	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t
	（今後実施する予定の取組） ・再生利用の可能性を検討する。	

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（2020年度）実績】別紙③のとおり	
	産業廃棄物の種類	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t
（これまでに実施した取組） ・排水処理施設の定期点検を行い、汚泥の脱水効率が下がらないように維持している。		
②計画	【目標】別紙④のとおり	
	産業廃棄物の種類	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t
（今後実施する予定の取組） ・上記事項を継続実施していく。		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（2020年度）実績】別紙③のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・実施していない。		
②計画	【目標】別紙④のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・実施予定なし。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（2020年度）実績】別紙③のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
		t	t
	(これまでに実施した取組) ・産業廃棄物情報ネット等を参考に、委託基準を遵守している産業廃棄物処理業者を選定している。		

②計画	【目標】 別紙④のとおり	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t
	再生利用業者への処理委託量	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
<p>(今後実施する予定の取組)</p> <p>・引続き、産業廃棄物情報ネット等を参考にし、優良認定処理業者を選定する。</p>		
※事務処理欄		

注 冊 所	機 出 名 称	担 当 者 名	電 話 番 号	FAX	電 子 メール アドレス
事業廃棄物を排出する事業場を統一的に管理する支店等とする支店等の住所	事業場を統一的に管理する支店等とする支店等の住所	担当者の氏名	担当部署の電話番号	担当部署のFAX番号	担当部署の電子メールアドレス
大阪府東淀川区船場3-4-38	御日本ネットワークサポート 佐野工場				

事業廃棄物の種類 コード	計 画 状 況										④+⑤	④+⑥	④+⑦
	①廃棄物の発生 数量	②自己回収 数量	③自己回収 数量	④自己回収 数量	⑤自己回収 数量	⑥自己回収 数量	⑦自己回収 数量	⑧自己回収 数量	⑨自己回収 数量	⑩自己回収 数量			
1 200 無機性汚泥 A1	6,435		6,435	6,444	5,791	644	644	644	644	644	0	0	0
2 1300 ガラスくず等 A2	56				0						56	0	0
3 1300 ガラスくず等 A3	21				0						21	0	0
4 200 汚泥 A4	45				0						45	0	0
5 1320 陶磁器くず A5	19				0					19	0	0	0
6 600 廃プラスチック類 C	1				0					1	0	0	0
7					0						0	0	0
8					0						0	0	0
9					0						0	0	0
10					0						0	0	0
11					0						0	0	0
12					0						0	0	0
13					0						0	0	0
14					0						0	0	0
15					0						0	0	0
16					0						0	0	0
17					0						0	0	0
18					0						0	0	0
19					0						0	0	0
20					0						0	0	0
合計	6,577	0	6,435	6,444	5,791	644	644	644	644	644	123	0	0

(注1)トン単位の廃棄物として四捨五入、ただし、数字が有桁であれば小数点以下3桁まで記載は可。

